第３回　富田林市立みどり保育園民営化移管法人選定委員会　会議録

開催日時：平成 22（2010 年）11 月 26 日（金）18：00～21：10
場　　所：市役所 2 階 201 会議室
出 席 者：岸岡委員、金城委員、阪井委員、武島委員、寺田委員、中尾委員、農野委員、
美坐委員、和田委員
事務局（和田子育て福祉部長、阪本子育て福祉部次長、青木保育課課長補佐）

会議記録
１．開会
２．議事
事務局：本日の資料の確認をお願いする。まず、本日の式次第、実地審査の評価シート案、前回の会議記録（案）、さらに、封筒の中に２種類の評価シートが入っている。
実地審査の評価シート案は、前回の委員会を受けて若干修正をしたものである。
封筒の中には、本日のヒアリング審査の評価シートと書類審査の評価シートを再度入れている。いずれも、間違いがないように、目印となる色を法人別につけている。
非常に時間がタイトであるので、早速審査に入っていただきたい。
委員長：それでは、さっそく審査に入らせていただきたい。入室の案内をお願いする。

《この間　プレゼンテーション及びヒアリング審査》

委員長：以上で、本日のプレゼンテーション及びヒアリング審査は終了した。評価をシートに記入していただきたい。
委　員：評価をするのは、なかなか難しい。
委　員：書類で見るのと、実際に話を聞いた状況では大きく違う。
委員長：どの法人も個性があり特色を持っておられる。また確かにヒアリングの時間内にすべての評価側面を盛り込んだ質問をするのは難しかったと感じるが、書類評価とヒアリング、そして実施調査の３つの観点から総合的に評価するという仕組みを確保しているので、最終評価の段階で委員の意見交換をし、包括的な評価をしたいと考えている。

《書類審査第１次集計配布》

委員長：本日の審査の内容を加味いただいて、書類審査評価点で、もし変えるべき点があれば、最初の評価シートに赤字で修正していただきたい。
委　員：ヒアリングの評価シートも今日提出するほうがよいか。
事務局：ヒアリングの評価は今日でなくてもよいが、書類審査の評価シートは今日の提出でお願いしたい。

委員長：評価の採点をしながらでかまわないが、実地審査の評価基準について、事務局から説明をお願いする。

事務局：前回の委員会でのご意見を踏まえ、一部修正した。いずれも、観察ポイントの例示であるので、実地審査で臨機応変に、さまざまな視点から審査いただきたい。

委員長：何か質問はあるか。

（異議なし）

委員長：次回の日程について説明をお願いする。

事務局：実地審査は、11 月 30 日と 12 月 2 日に実施するので、参加いただける委員は、両日とも午前 9 時、市役所 1 階ロビーに集合してほしい。

委　員：ヒアリング審査の評価はどのように集計するか。

事務局：本日いただけない場合は、評価後に事務局に連絡いただければ受け取りに行く。実地審査後、全体で委員会を開催するまでに集計し配布する。

委員長：本日は以上で終了とする。

３．閉会